

良質で安心していただける医療を

まいづる きょうさい

<http://www.maiduru.com>

2013
9

Vol.20

リニューアル創刊号

Maizuru
Kyosai
Hospital

公益財団法人
日本病院機能評価機構
病院機能評価 Ver6.0
認定病院



地域医療支援病院認定施設

Contents

ごあいさつ	2
理念・基本方針	2
広報誌に関するアンケート結果 ..	3
認定看護師とは	3・4
私たちの部署紹介	5
イベントレポート	6
季節の料理レシピ	6
すこやか森ニュース	7
編集後記	7
診療時間・外来各科診療担当医 ..	8



Photo / 刑部 正人先生 (循環器内科)

国家公務員共済組合連合会

舞鶴共済病院

発行人／布施 春樹 編集／舞鶴共済病院広報委員会
〒625-8585 京都府舞鶴市字浜1035番地
TEL0773-62-2510 FAX0773-64-4301

ホームページもご覧ください

舞鶴共済病院

検索



病院長
布施 春樹

ごあいさつ

記録的な猛暑でした。この原稿を書いているのは、台風18号が本土を直撃し、京都府、福井県、滋賀県に大雨特別警報が出た日です。午後になり現在は台風一過まさしく秋晴れで、すがすがしい天候になっています。しかし、台風による被害は甚大で、被災地の方々には心からお見舞い申し上げます。一方、厳しかった暑い夏も、確実に秋に向かっていく現実の中にいると、記録的な猛暑の記憶も忘却の彼方に行きそうです。

さて、病院も決して安穩としてられない状況にあります。医師不足、看護師不足はもはや慢性的な状況となり、逆に充足していた時期を忘れそうです。看護師に関しては、7対1看護体制の構築のため、全国連合会病院から15人の支援を得て、8月1日をもって加算が算定されています。15人の看護師の皆さんには、改めて御礼申し上げます。しかし、この体制を継続していくために自浄努力が必要であることは言うまでもなく、既に開始している状況です。

医師確保については、すべての診療科を大学医局に依頼する時代は終わったようです。研修医確保に最大限の努力をし、その研修医を育てていくのが、実効ある方策かと考えています。

また、これから新病棟（C棟）竣工が間近に控え、C棟への引っ越し、電子カルテへの移行と、職員の皆さんがかかわっていかねばいけない行事が目白押しです。

職員の皆さんの十分なお理解なしには、これらのことは実行できないと思います。職員全員一丸となって、さまざまな難関を乗り越えたいと思います。よろしくご協力をお願いしたいと思います。

舞鶴共済病院が自慢できることの一つに、この「まいづるきょうさい」に特集されている認定看護師の方々がいます。この6人の認定看護師の方々は、確実に当院のレベルアップに寄与していますが、さらに一人ひとり充分活躍できる病院となることが私の目標の一つです。

この「まいづるきょうさい」とともに、舞鶴共済病院もリニューアルします。新生舞鶴共済病院をより良いものにするため、歴史を大事にしつつも時代に合った病院、市民のための病院さらに職員が働きやすい病院にしていこうと思っていますので、よろしくお願いいたします。



舞鶴共済病院 理念と 基本方針



理念 Idea of Maizuru Kyosai Hospital

当院は患者様に良質で安心して
いただける医療を提供いたします

基本方針 Basic Policy

1. 良質で安全な医療

私達は安全で質の高い医療をめざし患者様の信頼を得るよう全力を尽くします

2. 患者様を中心とした医療

私達は患者様の人格・権利を尊重し十分な説明を行うとともに患者様の了解のもとに医療を行います

3. 地域との積極的な連携

私達は地域の医療ニーズに応え地域と密接な連携を大切にします

■職員アンケート調査結果

リニューアルした広報誌 「まいづるきょうさい」

広報委員会では、本年5月に広報誌や情報発信の手段等について、職員のみなさんにアンケート調査を実施いたしました。今回は、紙面枠の関係で詳細な結果を掲載できませんが、広報誌の発行について数多くのご意見やアドバイスをいただきました。

1987年（昭和62年）に創刊されて以来、それぞれの時代の中で試行錯誤を繰り返しながら、また、個人情報に関する問題や加速するIT化時代において、どのような情報発信が求められているのかという課題も持ち続けていました。

多くの皆さんの意見を参考に、今回号より紙面をA4判に変更しました。また、部署単位での配布に

アンケート
調査結果から見えた
待たれる広報誌に



Check!

なりましたが、皆さんが職場で一緒に読んでもらえると思います（もちろん経費削減効果もあります）。

これからも、職員のみなさんに発行を「待ってもらえる」院内広報誌となるよう、更に努力いたしますので、宜しくお願いいたします。最後になりましたが、アンケート調査にご協力いただきました職員の方々に深謝申し上げます。
（広報委員会 事務局）



看護部

認定看護師とは ～その役割と求められる高度な水準～

認定看護師は、21の特定看護分野において、熟練した看護技術と知識があると認定された看護師です。2013年7月における全国の登録者数は12,522名、近畿地区に2,178名、京都府下においては283名となっています。（日本看護協会資料による）。

認定看護師にはそれぞれの特定の看護分野において、1) 実践：個人、家族及び集団に対して、熟練した看護技術を用いて水準の高い看護を実践する。2) 指導：看護実践を通して看護者に対して指導を行う。3) 相談：看護者に対してコンサルテーションを行う。看護の現場で高度な看護実践を提供するほか、スタッフの指導や相談に対応することにより、看護ケアの広がりや質の向上をはかるという3つの役割があります。

当院では現在、認定看護管理者1名と5名の認定看護師が活躍しています。それぞれの分野の認定看護師さんからコメントをいただきました。



認定看護師バッジ



認定看護師になるには

看護師として**5年以上**働く
（そのうち**3年以上**は
希望する認定看護分野で働く）

認定看護師教育機関に入学
6カ月・615時間以上勉強する
（そのうち学内演習と臨地実習が
200時間以上）

日本看護協会の
認定審査（筆記試験）に合格し、
認定証の交付を受けて登録すると
認定看護師に！

5年ごとに更新
（書類審査）

認定看護師とは

～その役割と求められる高度な水準～

緩和ケア認定看護師 村上 玲子

緩和ケアとは広い概念を総称した専門分野です。臨床での活動内容は、緩和ケアを必要とする患者・家族の視点に立ちゆくり時間をとる事、トータルペインとQOLに焦点を当てたアセスメントとケアができる様に評価ツールを用いたカンファレンスを行う事、困難事例に対しては次の看護へ生かす事を目的にデスカンファレンスが持てるように努めています。緩和ケアではチーム医療が重要なため、関係するスタッフが共通認識できる事が最も大切だと考えています。また、緩和ケア委員会では多職種による視点や、情報交換で院内の緩和ケアの普及を目指し活動しています。

皮膚・排泄ケア認定看護師 深川 暁

私は2011年に皮膚・排泄ケア認定看護師となり、褥瘡対策の専従として組織横断的な活動をしています。私の専門とする領域は、褥瘡を主とした創傷ケア、ストーマケア（人工肛門・人工膀胱）、失禁のケアです。

医師や看護師、栄養士や理学療法士など多職種から構成された褥瘡対策チームを運営し、褥瘡発生患者のケアはもちろん、ハイリスク患者の発生予防ケアを行っています。また、褥瘡対策の質向上のための啓もう活動を行っています。ストーマ造設がなされた患者さんに対しては、これまでと変わらない日常生活を送ってもらうことを目標にケアを行い、合併症の予防とともに患者さんのQOLの維持・向上に努めています。退院後は「ストーマ外来」を通じて定期的な継続ケアを行い支援しています。

褥瘡やストーマのケアは一つの医療機関で終了するものではなく、どのようにしてケアを継続していくかがとても重要と考えています。

認定看護師の

声
Voice

がん性疼痛認定看護師 松岡 美和

がんという病気は身体に感じる痛みはもちろん、生活していくうえで、精神的・社会的・スピリチュアルな面がからみあって、患者さんや家族ともに大きな痛みとなります。

がんになっても痛みで苦しむことなく、自分らしい生活が送れるよう専門的な視点から支援し、身体的な痛みを切り口に、患者を全人的にとらえて様々な問題について考えていきます。2Wに一度の活動日（第2、第4木曜日）に活動しています。緩和ケアチームに依頼があれば、訪問しチームで検討しています。

具体的には、①適切な薬剤の選択や使用方法、および副作用などを検討し、医師や薬剤師と相談させていただくこと。②痛みをはじめとするつらい症状が軽減できるような看護援助をスタッフと相談・提案し、患者さんへ質の高い看護ケアが提供できる様つとめること。③看護師・患者・ご家族に対し指導や相談を行い、患者家族がよりよい療養生活が送れるようお手伝いすること。緩和ケア外来相談室でがんに関わる相談も受けています。

救急看護認定看護師 渡瀬 美恵子

救急看護認定看護師は認定資格の中でも一番早くにできた分野です。救急医療の現場では、情報が乏しい患者さんの搬入が突然で、傷病の種類も多種多様にあるという特性がありますので常に予測・準備・即応性が求められます。迅速で確実な救命技術や救急看護技術も当然必要です。特に危機状況にある患者さんや家族への精神面に関しては、早い介入や支援を行いながら役割を果たしていきたいと考えています。さらに優先度に応じたトリアージの実施や災害時の急性期ケアも行います。

どのような状況においても、医師や他の医療従事者と情報交換や共有を密に行いながら、救急医療現場のチームワークを大切にし、調整役が発揮できるよう頑張っていきます。

感染管理認定看護師 森下 由美

病院に出入りされる患者さんをはじめ、患者さんのご家族、ご面会の方、職員にわたる全ての人を医療に関わる感染から守り、また感染を拡大させないための活動をしています。活動内容としては、感染管理に関するデータを継続的に収集・分析し、現場へ結果を返すというサーベイランスを中心に、院内感染マニュアルの作成や改定、院内教育、院内巡視などを感染制御の専門職種と協働しながら行っています。最近では、病院内だけでなく地域の他病院との連携強化にも努め、地域全体の感染対策の質の向上も目指して活動しています。

(掲載 順不同 敬称略)

地域医療連携室

地域医療支援病院としての地域での役割

当院は、平成24年5月より
京都府より地域医療支援病院に
承認されています。

地域医療支援病院は従来の「総合病院」にかわって、平成9年12月の医療法改正に伴って制度化されたもので、地域全体で医療の質の向上と効率化を図り医療資源の有効活用を最大の目的とし、質の高い医療をより効率的に提供する地域完結型医療の中核を担う機能を有する病院として位置づけられています。

具体的
には、

1) 医療連携の推進 2) 共同診療の推進
3) 医療従事者の研修の推進 4) 救急医療の
推進という4つの機能を地域全体で取り組む事
です。「かかりつけ医」と当院が互いに連携しな
がら継続的に治療を行い、必要に応じて当院の
医療機器や設備の利用や、開放型病床（5床）を
地域の先生方と共同利用して治療を行います。

また、研修会や講習会を地域の医療関
係者を対象に院内外で開催して、地域
の先生方等との連携を深めるととも
に、学術情報の提供も実施しています。



地域医療連携室に新しいスタッフが増えました！

本年度より、地域医療連携室に新しいスタッフとして2名の社会福祉士が増員となり、現在は、医師、看護師、社会福祉士、事務員の計7名で業務を行っております。

地域医療連携室の役割とは

当院が中心となって、地域の医療機関（診療所や病院）、介護施設・福祉施設、行政機関などがそれぞれの役割（機能）を分担し発揮できるように連携を深め、患者さんの状態に応じて適切で質の高い医療やサービスを効率的に提供できるようにお手伝いを行うことです。

これらの業務には、主に「前方連携業務」、「後方連携業務」があります。



前方連携業務

地域の診療所や病院、関係機関からの紹介患者に関する集約的窓口を担っています。また、医療機関からのご意見、ご要望の対応、紹介元医療機関のデータ構築、各種統計作成等の事務業務、医療機関・医療関係者へ広報誌作成と配布、研修会の開催、定期的な渉外業務があります。

後方連携業務

高齢化する地域社会の中で、入院・外来患者さん等が抱える経済的・心理的・社会的な問題や不安などを少しでも軽減できるよう、介護保険サービス・障害福祉サービス等の案内や説明、ケアマネージャーさんの紹介、転院施設や在宅医の紹介、行政等との調整などを患者さんやご家族と一緒に相談しながら地域で安心して暮らしていけるように支援を行っています。

地域医療連携室ではこれからも地域医療支援病院として信頼される病院となれるよう、院内外の調整機能を更に充実させていきたいと思っています。

平成25年度 舞鶴市民 ちゃったレガッタ大会



平成25年7月28日(日)、東地区海岸にて平成25年度舞鶴市民ちゃったレガッタ大会が開催されました。心配されていた天候も良く、気温31℃の暑さの中、今年も盛んに盛り上がりました。当院からは一般男子の部に4チーム、混合の部に1チームの計31人の有志に集まっていただきました。早朝から多くの有志に大会に参加していただきましたが、残念ながら、今回は入賞することができませんでした。

例年のごとく共済病院陣営では特大コンロでバーベキューを行いました。各個人が食材を持ち寄って海の潮風を感じながら最高の一時を過ごしました。

来年も出場を予定しておりますので、職員の皆様には多くの参加をお待ちしております。

舞鶴共済病院 体育部



季節の料理

秋の食欲もりもりレシピ

あけぼのご飯

サーモンピンクがいろどりとなり、
見た目にもきれいな炊き込みご飯。
さけの塩味と黒ごま、大葉の香りが食欲をそそります。



- 1 塩ざけは強火のオーブンで15分程焼き、骨と皮をとって細かくほぐします。
- 2 精白米は洗って分量の水に30分以上浸し、酒、だしの素と①を入れて普通に炊きます。
- 3 炊き上がりに黒ごま、大葉を混ぜます。

4人分
1440
kcal

材料(4人分)

精白米	360g
水	480g
酒	20g
だしの素	0.8g
塩ざけ	60g
黒ごま	8g
大葉	4枚

Point!

ご飯の塩加減は、さけの塩分により調整しますが、薄味の方がよいでしょう。また、塩ざけを米といっしょに炊き込む場合と、炊き上がりに混ぜ込む場合とでは、味が異なります。

オクラとトマトの酢の物



- 1 オクラ12本はヘタの先を切り取り、ガクをそいでさっと洗います。塩少々を振り、軽くこすって表面のうぶ毛を取り除きます。
- 2 ①のオクラを熱湯でさっとゆでて氷水に取り、ざるに上げて水気をきり、5mm厚さの小口切りにします。
- 3 トマト1個は熱湯にとおして水に取り、皮をむきます。ヘタを取り、かまぼこ50gとともに1cm角に切ります。大根120gはすりおろして軽く水気をきります。
- 4 合わせ酢を作ります。器に酢大さじ3、砂糖大さじ1/2、塩、淡口醤油、各小さじ1/2を混ぜ合わせます。
- 5 ボウルにオクラ、トマト、かまぼこを合わせて器に盛り、大根おろしをのせて合わせ酢をかけます。



材料(4人分)

オクラ	12本	〈合わせ酢〉	
塩	少々	酢	大さじ3
トマト	1個	砂糖	大さじ1/2
かまぼこ	50g	塩	小さじ1/2
大根(おろし)	120g	淡口醤油	小さじ1/2

生活リハビリ応援隊!

このコーナーは、すこやか森で行っている「生活リハビリ」や、「ちょっとためになるリハビリ」の話色んな療法士が担当します。

今回は、
デイケア担当
理学療法士の
櫻井奈津子です。



すこやか森では「生活リハビリ」の考えのもとに、普段の生活動作（移動・トイレ・入浴）の中で、できるだけご自身で立ったり歩いたりして頂くことで、心身機能の維持回復を図るほかに、理学療法士が個別にリハビリを行ったり、集団で歩行練習や体操を行っています。

個別リハビリでは、手足の力をつける筋トレやバランス練習、身体がかたくならないようにする関節可動域運動など、それぞれの方に合わせて行っています。

住環境を見直したり、福祉用具を工夫することでご本人も動きやすくなり、ご家族も介助が楽になることがあります。それによって、これまでの**生活習慣を維持し、楽しみ・生きがいを持って日々の生活を送ることが、在宅で末永く過ごすコツ**なのです。

生活の中で困っていることやご意見・ご質問があれば何でもお尋ね下さい。



作業活動紹介

農園活動の紹介です。



大好評!



雑草と芋づるが随分伸びてきて、この炎天下にどうしたものかと、頭を抱える職員です。

利用者様にとって、この時期畑に出て頂くのは、大変な負担になりますので、草刈は職員が時々行います。芋づるに関しては、「芯を止めてやらんと、芋が大きくならん!」や、「秋の収穫までそのままが良い。つる返しだけはしときなよ。」など、利用者様から、色々なご意見がありました。昨年までは、

芋づるは秋にとっていたのですが、少々硬く食べづらいこともあったので今年は試しに、この真夏に収穫してみました。

「利用者様に習う!」というスタンスで農園活動をしており、色々なご意見を柔軟に取り入れてみるのが、ここの作業の特徴です。

編集後記

「未曾有の」、「これまで人類が経験した事のない」、「観測史上初めての」等の言葉を最近よく耳にします。／想起されるイメージの多くはネガティブ。／一方で「新生」、「リニューアル」は前向で活動的。／当院も目的ある将来に向けて前向きで活動的な課題に取り組みますように。／天高く馬肥ゆる秋。秋の夜長、皆さんの楽しみは何でしょうか。(み)

診療時間・外来各科診察担当医

H25.9.1 現在

診 療 科		月		火		水		木		金	
総合内科※1	部長 湯地 雄一郎	初 診	湯地 雄一郎	湯地 雄一郎	湯地 雄一郎	湯地 雄一郎	湯地 雄一郎	【検 査】	井本 智宏	湯地 雄一郎	井本 智宏
		再 診	—	—	—	—	—	—	湯地 雄一郎	湯地 雄一郎	湯地 雄一郎
血液免疫内科※1	部長 高木 和貴	初診・再診	高木 和貴（初診）	高木 和貴（再診）	高木 和貴（再診）	—	—	高木 和貴（初診）	高木 和貴（初診）	高木 和貴（再診）	高木 和貴（再診）
									（第3週）	（第3週）	（第3週）
消化器内科※1	主任部長 大島 庶幾	1 診	廣濱 昌尚	大島 庶幾	大島 庶幾	渡邊 国嗣	渡邊 国嗣	大島 庶幾	大島 庶幾	大島 庶幾	大島 庶幾
		2 診	渡邊 国嗣	井本 智宏	井本 智宏	山本 富一	山本 富一	廣濱 昌尚	廣濱 昌尚	廣濱 昌尚	廣濱 昌尚
		3 診	【検 査】	—	—	【検 査】	【検 査】	井本 智宏	井本 智宏	井本 智宏	井本 智宏
循環器内科	主任部長 児島 成之 部長 加藤 雅之	1診（初診）	加藤 雅之	刑部 正人	刑部 正人	小出 正洋	小出 正洋	田川 雅梓	田川 雅梓	田川 雅梓	田川 雅梓
		2 診	田川 雅梓	小出 正洋	小出 正洋	刑部 正人	刑部 正人	亀井 俊治	亀井 俊治	亀井 俊治	亀井 俊治
		3 診	石瀬 昌三	【不整脈（初再診）】児島 成之	【不整脈（初再診）】児島 成之	加藤 雅之	加藤 雅之	白井 公人	白井 公人	白井 公人	白井 公人
ペースメーカー外来		児島 成之※2	—	—	—	—	—	—	—	—	—
呼吸器内科／神経内科／糖尿病内科※1		（予 約）	—	—	—	（隔週）【呼吸器内科】	（隔週）【呼吸器内科】	—	—	【神経内科】	【神経内科】
										（第2週）【糖尿病】 高橋	（第2週）【糖尿病】 高橋
小 児 科	小児科部長 野口 正 循環器小児科部長 小澤 誠一郎	1 診	野口 正	小澤 誠一郎	小澤 誠一郎	堀澤 徹	堀澤 徹	野口 正	野口 正	小澤 誠一郎	小澤 誠一郎
		2 診	堀澤 徹	野口 正	野口 正	堀澤 徹	堀澤 徹	堀澤 徹	堀澤 徹	野口 正	野口 正
		午 後	【慢性疾患外来】 野口・小澤・堀澤・増田	【乳児検診】※3 堀澤・増田	【慢性疾患外来】 野口・小澤・堀澤・増田	【慢性疾患外来】 野口・小澤・堀澤・増田	【慢性疾患外来】 野口・小澤・堀澤・増田	【慢性疾患外来】 野口・小澤・堀澤・増田	【慢性疾患外来】 野口・小澤・堀澤・増田	【慢性疾患外来】 野口・小澤・堀澤・増田	【慢性疾患外来】 野口・小澤・堀澤・増田
外 科	診療部長／主任部長 竹内 一雄 部長 千田 勝紀	1 診	竹内 一雄	竹内 一雄	竹内 一雄	担当医	担当医	竹内 一雄	竹内 一雄	担当医	担当医
		2 診	小畑 真介	千田 勝紀	千田 勝紀	担当医	担当医	藤島 由佳	藤島 由佳	佐藤 嘉紀	佐藤 嘉紀
		3 診	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
午 後		【手 術】	【手 術】	【手 術】	【手 術】	【手 術】	【手 術】	【手 術】	【手 術】	【手 術】	【手 術】
整形外科※5	主任部長 野口 学 部長 松田 正樹	1診（初診）	野口 学	担当医	担当医	松田 正樹	松田 正樹	内藤 充啓	内藤 充啓	松田 正樹	松田 正樹
		2診（再診・予約）	松田 正樹	松田 正樹	松田 正樹	野口 学	野口 学	野口 学	野口 学	野口 学	野口 学
		3診（再診・予約）	内藤 充啓	内藤 充啓	内藤 充啓	内藤 充啓	内藤 充啓	松田 正樹	松田 正樹	内藤 充啓	内藤 充啓
脳神経外科		***	休 診								
心臓血管外科	部長 松下 努 部長 増田 慎介	1 診【心臓外科】	—	—	—	松下 努	松下 努	—	—	松下 努	松下 努
		2 診【血管外科】	【手 術】	【手 術】	【手 術】	増田 慎介／林田 恭子	増田 慎介／林田 恭子	【手 術】	【手 術】	増田 慎介／林田 恭子	増田 慎介／林田 恭子
		午 後	—	—	—	担当医	担当医	—	—	担当医	担当医
皮 膚 科	部長 谷内 克成	1 診	谷内 克成	谷内 克成	谷内 克成	谷内 克成	谷内 克成	谷内 克成	谷内 克成	谷内 克成	谷内 克成
		午 後	【レーザー外来】	【皮膚外科外来】	【皮膚外科外来】	【中央手術】	【中央手術】	【手 術】	【手 術】	【処 置】	【処 置】
泌尿器科	病院長／主任部長 布施 春樹 部長 岩崎 比良志	1 診	岩崎 比良志	布施 春樹	布施 春樹	谷内 克成	谷内 克成	布施 春樹	布施 春樹	岩崎 比良志	岩崎 比良志
		2 診	—	高原 典子	高原 典子	【手 術】	【手 術】	塩山 力也 （亀岡シメズ病院）	塩山 力也 （亀岡シメズ病院）	—	—
		午 後	【手 術】	布施 春樹（予約のみ）	布施 春樹（予約のみ）	【手 術】	【手 術】	布施 春樹（予約のみ）	布施 春樹（予約のみ）	【手 術】	【手 術】
産婦人科	主任部長 河原 和美	1 診【婦 人 科】	河原 和美	杉田 元気	杉田 元気	河原 和美	河原 和美	杉田 元気	杉田 元気	加藤 加奈	加藤 加奈
		2 診【産科／婦人科】	加藤 加奈	河原 和美	河原 和美	加藤 加奈	加藤 加奈	河原 和美	河原 和美	杉田 元気	杉田 元気
		午 後	—	—	—	【手 術】	【手 術】	—	—	（予約）【腫瘍外来】	（予約）【腫瘍外来】
眼 科	部長 足立 浩造	1 診	足立 浩造	足立 浩造	足立 浩造	足立 浩造	足立 浩造	足立 浩造	足立 浩造	足立 浩造	足立 浩造
		午 後	【検 査】	【手 術】	【手 術】	休 診	休 診	【手 術】	【手 術】	【検 査】	【検 査】
耳鼻咽喉科	医長 窪 誠太	1 診（初・再診）	窪 誠太	加藤 雄士	加藤 雄士	窪 誠太	窪 誠太	窪 誠太	窪 誠太	窪 誠太	窪 誠太
		2 診（再診）	加藤 雄士	窪 誠太	窪 誠太	—	—	加藤 雄士	加藤 雄士	加藤 雄士	加藤 雄士
		午 後	【検 査】	【手 術】	【手 術】	【小児外来】※6 （第1・3・5週）窪 （第2・4週）加藤	【小児外来】※6 （第1・3・5週）窪 （第2・4週）加藤	【検 査】	【検 査】	【手 術】	【手 術】
歯科口腔外科※7	医長 吉田 剛	1 診（予約）	担当医	吉田 剛	吉田 剛	岡本 孝博	岡本 孝博	担当医	担当医	吉岡 洋祐	吉岡 洋祐
		2 診（予約）	【手 術】	吉岡 洋祐	吉岡 洋祐	吉岡 洋祐	吉岡 洋祐	【手 術】	【手 術】	吉田 剛	吉田 剛
		3 診（予約）	【手 術】	岡本 孝博	岡本 孝博	吉田 剛	吉田 剛	【手 術】	【手 術】	岡本 孝博	岡本 孝博
		午 後	【外科処置】	【外科処置】	【外科処置】	【外科処置】	【外科処置】	【外科処置】	【外科処置】	【外科処置】	【専門外来】

※やむを得ず予定を変更することがあります。
各外来でその旨お知らせいたしますので、
悪しからずご了承ください。

受付時間

平日8:30～11:30

但し、耳鼻咽喉科 (火・金) 8:30～11:00

- ※1 総合内科・血液免疫内科・消化器内科・専門内科の初診受付には他院からの「紹介状」が必要となります。
- ※2 循環器内科 ペースメーカー外来【完全予約制】
ペースメーカー外来は心臓血管外科外来にて行いますので、
受診の際はご注意ください。
- ※3 小児科 乳児検診【要予約】 受付 (火) 13:45～15:00
- ※4 小児科 予防接種【要予約】 受付 (木・金) 13:30～15:30
- ※5 整形外科 【紹介患者予約制】
(紹介状をお持ちの場合は事前に予約をお取り下さい)
- ※6 耳鼻咽喉科 小児外来 (3ヶ月以内 再診のみ) 受付 (水) 15:00～16:30
- ※7 歯科口腔外科の初診受付には他院からの「紹介状」が必要となります。
【完全予約制】

外来診察のご案内

- 診 察 日 月曜日～金曜日
- 休 診 日 土曜日・日曜日・祝日・
年末年始・創立記念日
- 受付時間 8:30～11:30

急患の場合は
この限りではありません。

面会時間について

- 平 日 14:00～20:00
 - 休 診 日 10:00～20:00
- なお、病状などによってはご面会をお断り
する場合もありますのでご了承ください。

当院では、患者様の安静と治療のため、
面会時間を定めています。

病院への案内図

